



令和4年11月14日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和4年11月11日（金）午後2時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の南西約220kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻（艦番号「132」）、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻（艦番号「533」）及びフチ級補給艦1隻（艦番号「890」）の計3隻を確認した。

その後、12日（土）にこれらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海に向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、5月19日（木）に宮古島の北方海域において確認され、その後、沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第5航空群所属「P-3C」（那覇）及び第46掃海隊所属「くろしま」（沖縄）により、情報収集・警戒監視を行った。

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１３２」）



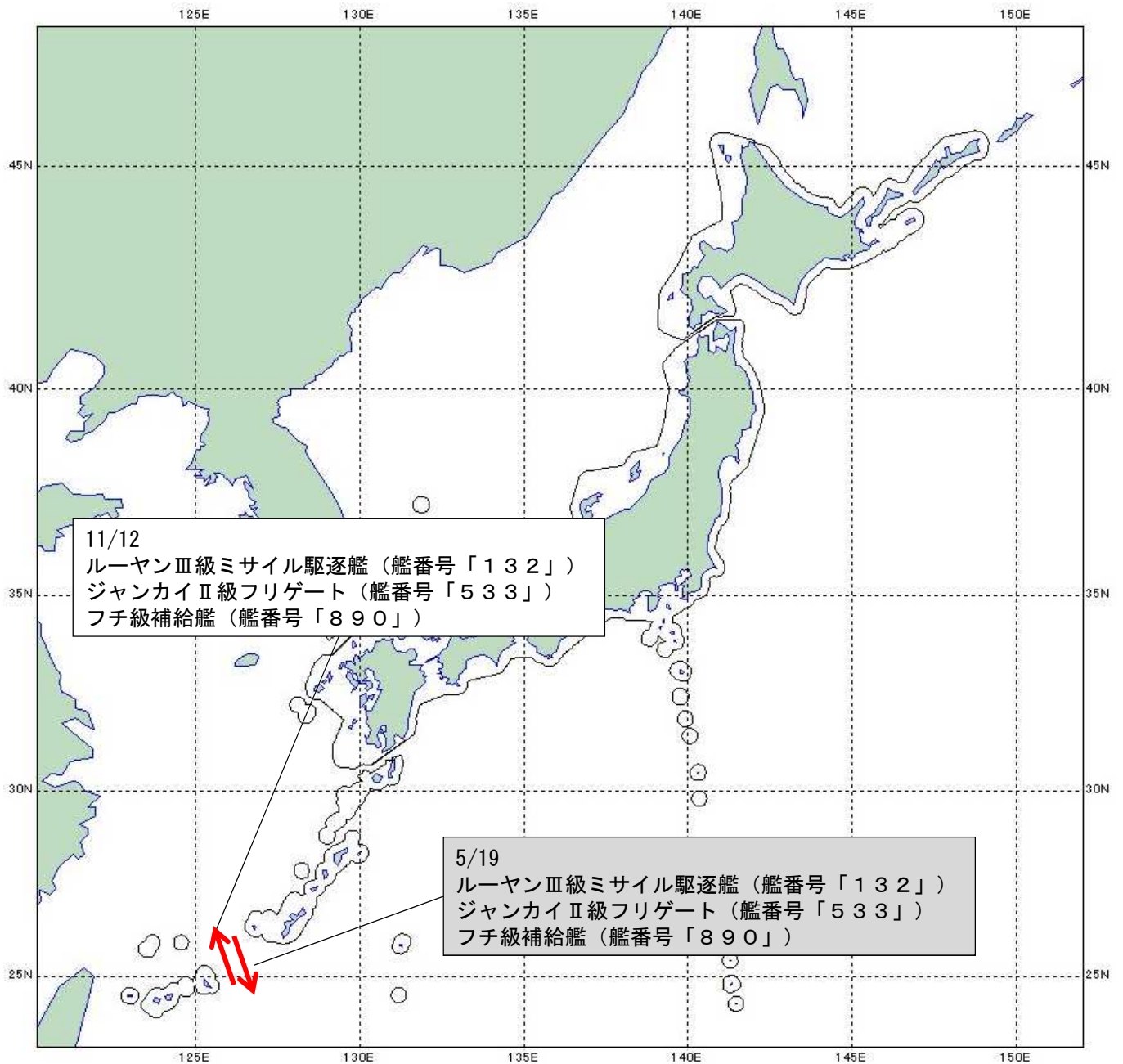
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「５３３」）



フチ級補給艦（艦番号「８９０」）



行 動 概 要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既公表